

令和8年度独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構契約監視委員会
審議概要

1 年 月 日：令和8年6月5日（金）

2 場 所：独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構会議室

3 出席者：委員長 楠 茂樹（筑波大学人文社会系 教授）

委 員 柳田 義継（横浜商科大学商学部 教授）

委 員 長田 誠（湘南中央法律事務所 弁護士）

委 員 井村 和夫（本機構 監事）

委 員 菱山 園子（本機構 監事）

その他、委員会事務局職員及び当日の議題に関係する職員が出席

4 審議概要：

(1) 冒頭、出席者の紹介及び本日の議題の説明が行われた後、委員長による議事進行の下、「契約状況の点検及び見直し等について」として、

① 令和7年度における競争性のない随意契約

② 令和7年度における一者応札・一者応募

③ 令和7年度における2箇年度連続一者応札

につき、委員会事務局から説明が行われた後、これらについての点検等が実施された。

委員会から、①については、随意契約の理由等に対し特段の指摘はなく、

また、②及び③については、一者応札・一者応募の解消に向け、引き続き競争性の確保等に取り組むよう指摘がなされた。

(2) 次に、「令和7年度契約状況について」として、令和7年度における契約状況につき、委員会事務局から説明が行われた後、当該契約状況の内容確認が実施された。

委員会から、特段の指摘はなかった。

(3) 最後に、「独立行政法人における調達等合理化の取組の推進について」として、

① 令和7年度における調達等合理化計画に係る自己評価

② 令和8年度における調達等合理化計画

につき、委員会事務局から説明が行われた後、これらについての点検が行われた。

委員会から、調達に当たっては、引き続きコンプライアンスを徹底の上、競争性の確保等に努めるよう指摘がなされた。

以 上